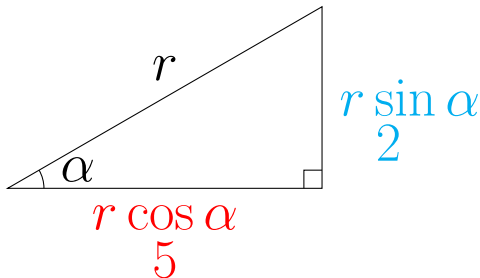


三角関数

2601. 三角関数の合成 (補足)

「 $5 \sin \theta + 2 \cos \theta$ を $r \sin(\theta + \alpha)$ に変形せよ」
この問題を解くときに描く、この三角形は何を表しているのか？

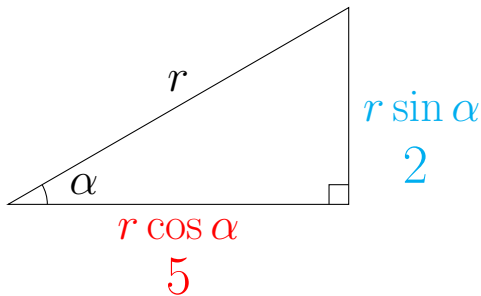


今回の学習目標

三角関数の合成

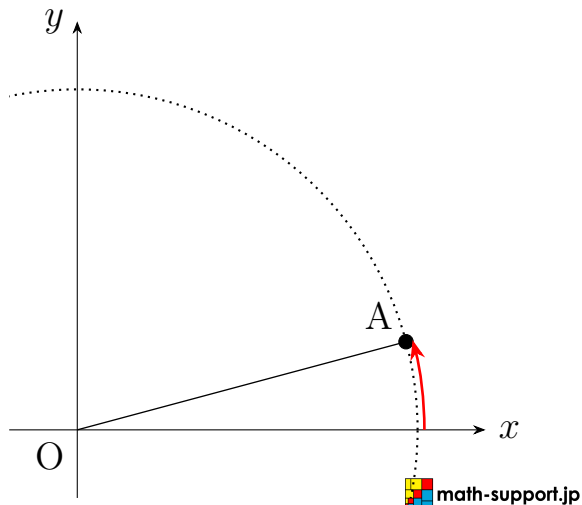
- 単なる「解き方」で終わるのではなく、
問題の背景を考える。

「 $5 \sin \theta + 2 \cos \theta$ を $r \sin(\theta + \alpha)$ に変形せよ。」
この問題を解くときに描く、この三角形は何を表しているのか？

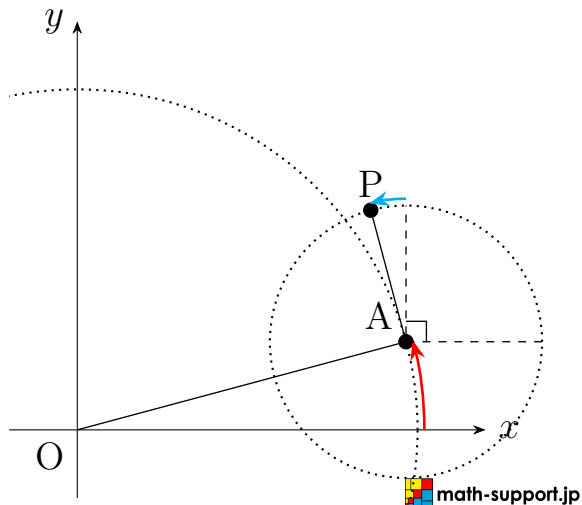


- (1) 中心 $(0, 0)$ 半径 5 の円周上
を正の方向に回転する点 A
(0° から出発)

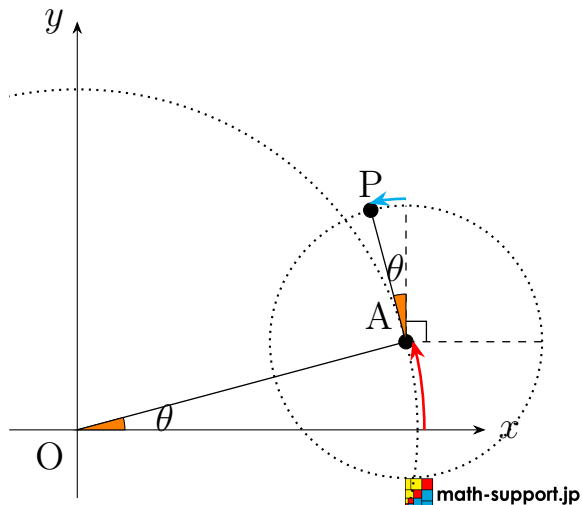
- (1) 中心 $(0, 0)$ 半径 5 の円周上
を正の方向に回転する点 A
(0° から出発)



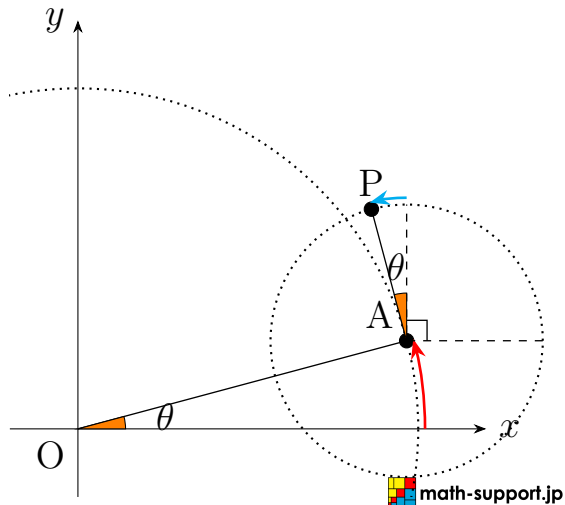
- (1) 中心 $(0, 0)$ 半径 5 の円周上を正の方向に回転する点 A (0° から出発)
- (2) 点 A を中心とし、半径 2 の円周上を正の方向に回転する点 P (90° から出発)



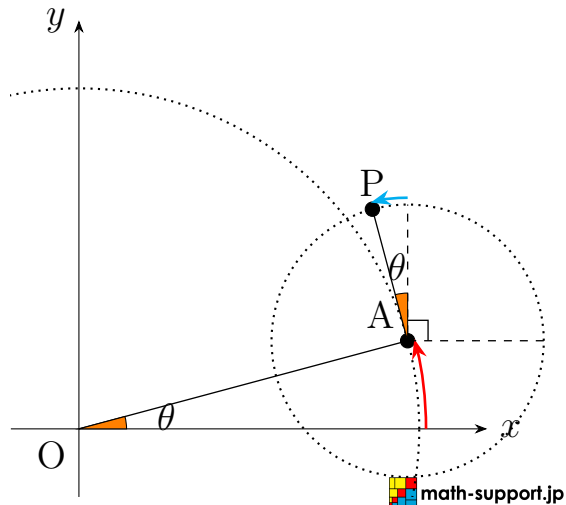
- (1) 中心 $(0, 0)$ 半径 5 の円周上を正の方向に回転する点 A (0° から出発)
- (2) 点 A を中心とし、半径 2 の円周上を正の方向に回転する点 P (90° から出発)
- (3) A が 1 回転する間に点 P も点 A の周囲をちょうど 1 回転



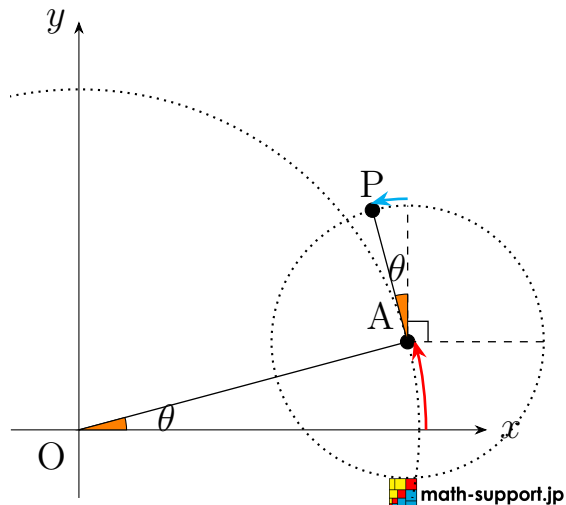
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$

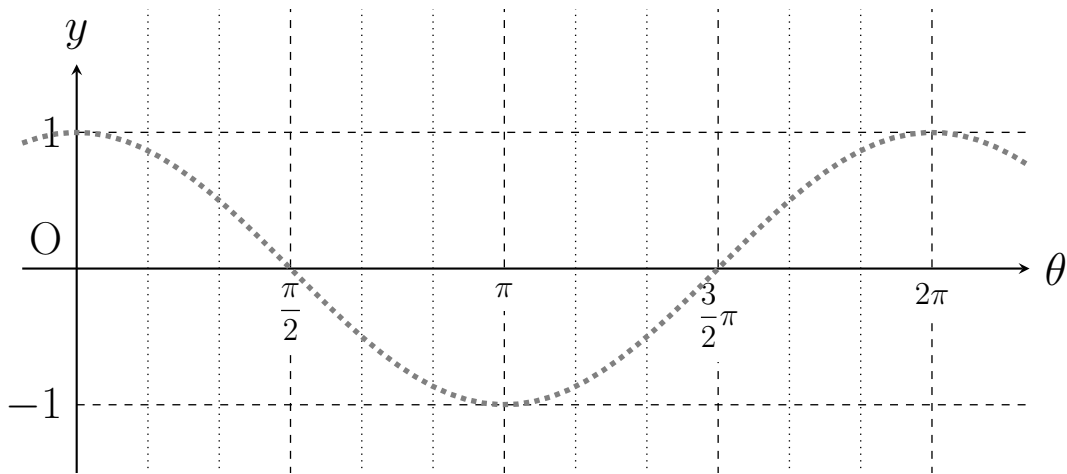


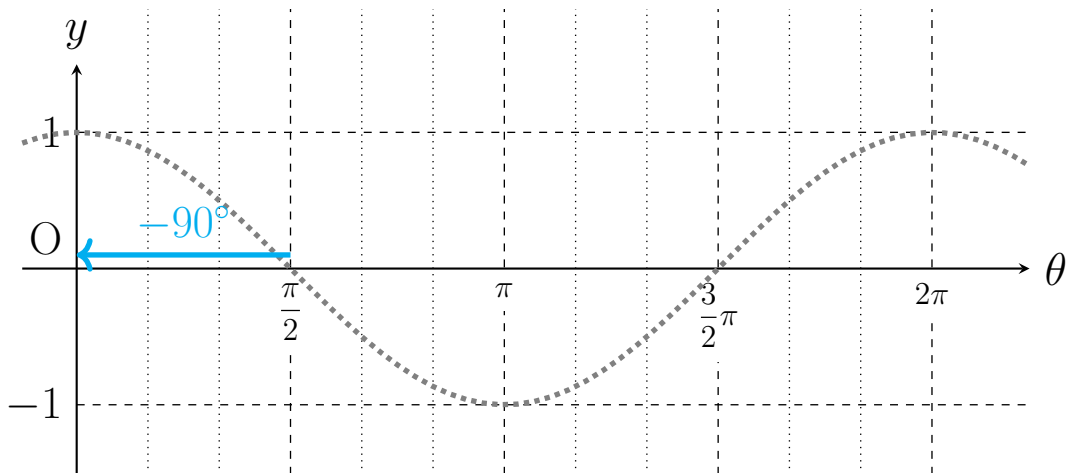
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$
点 P は、点 A に対して、
 $(2 \cos(\theta + 90^\circ), 2 \sin(\theta + 90^\circ))$ だけ
ズレます。

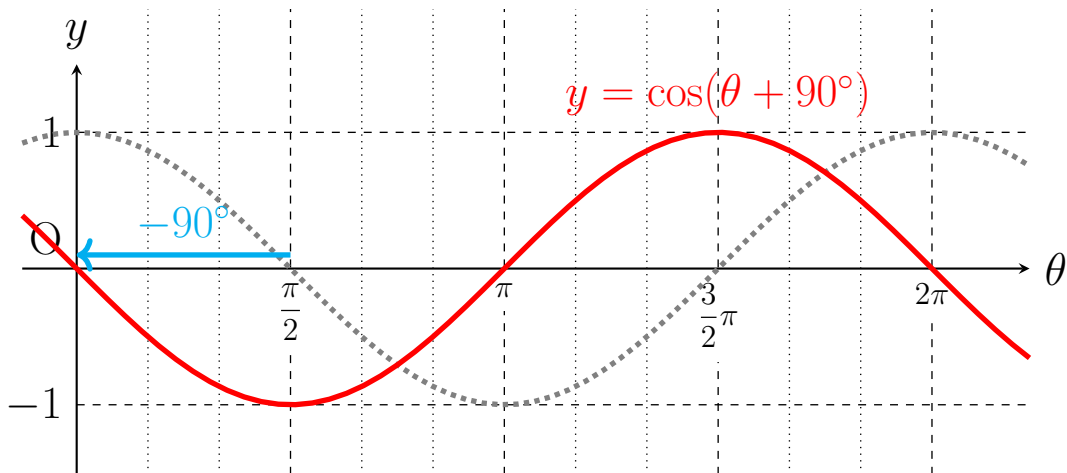


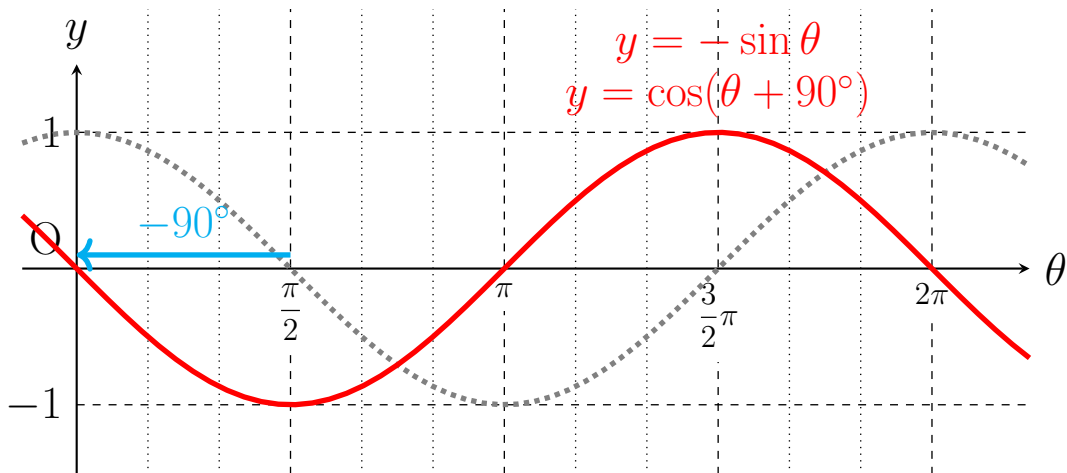
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$
点 P は、点 A に対して、
 $(2 \cos(\theta + 90^\circ), 2 \sin(\theta + 90^\circ))$ だけ
ズレます。
ここで、 $\cos(\theta + 90^\circ) = -\sin \theta$



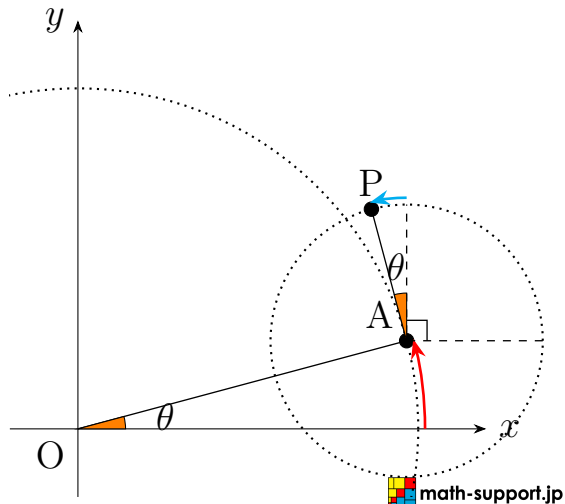






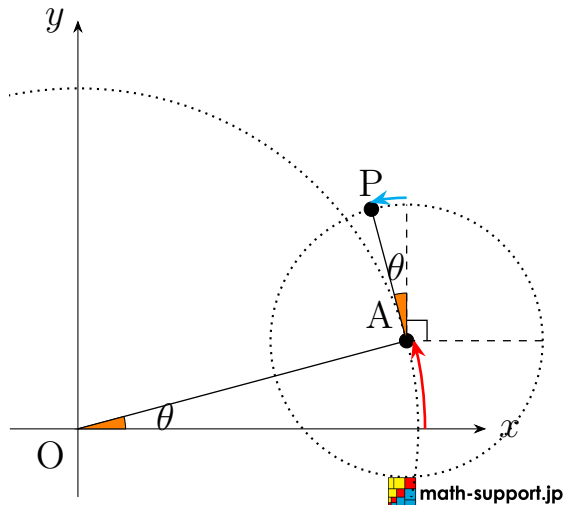


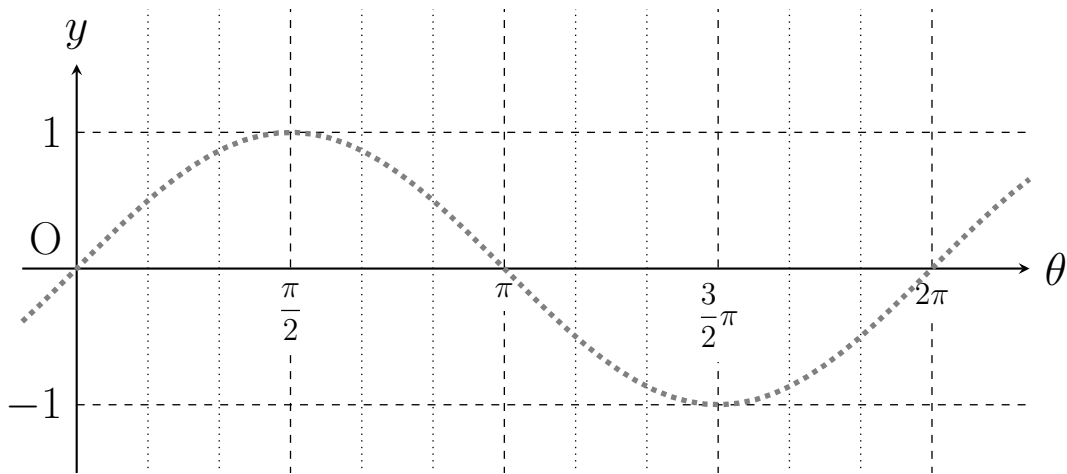
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$
点 P は、点 A に対して、
 $(2 \cos(\theta + 90^\circ), 2 \sin(\theta + 90^\circ))$ だけ
ズレます。
ここで、 $\cos(\theta + 90^\circ) = -\sin \theta$

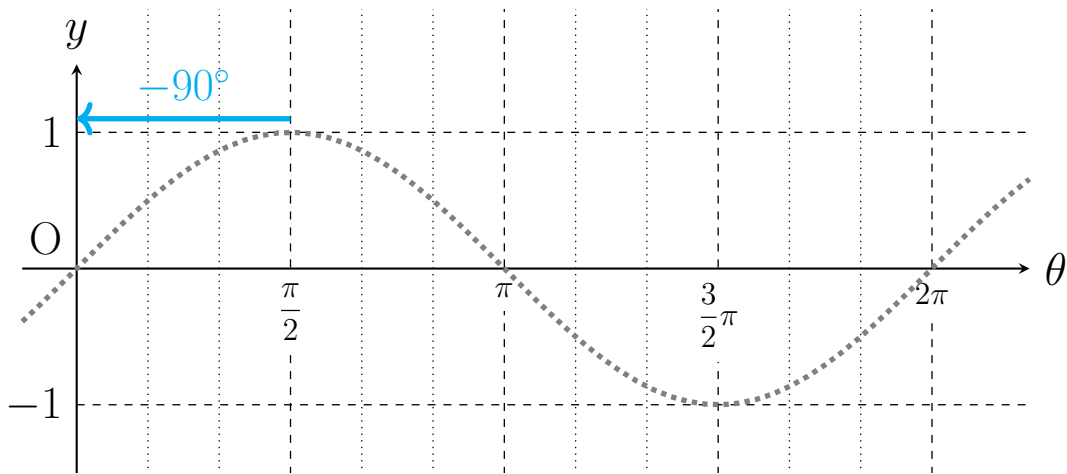


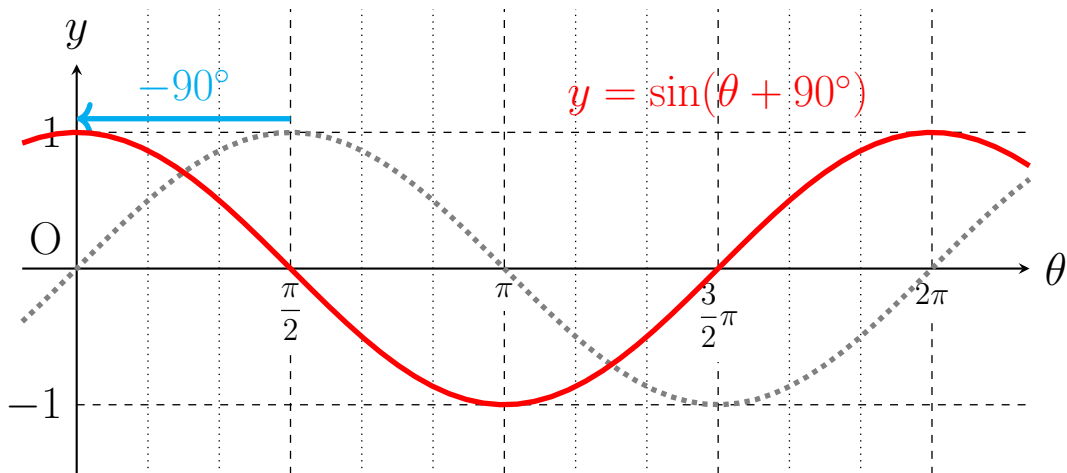
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$
点 P は、点 A に対して、
 $(2 \cos(\theta + 90^\circ), 2 \sin(\theta + 90^\circ))$ だけ
ズレます。

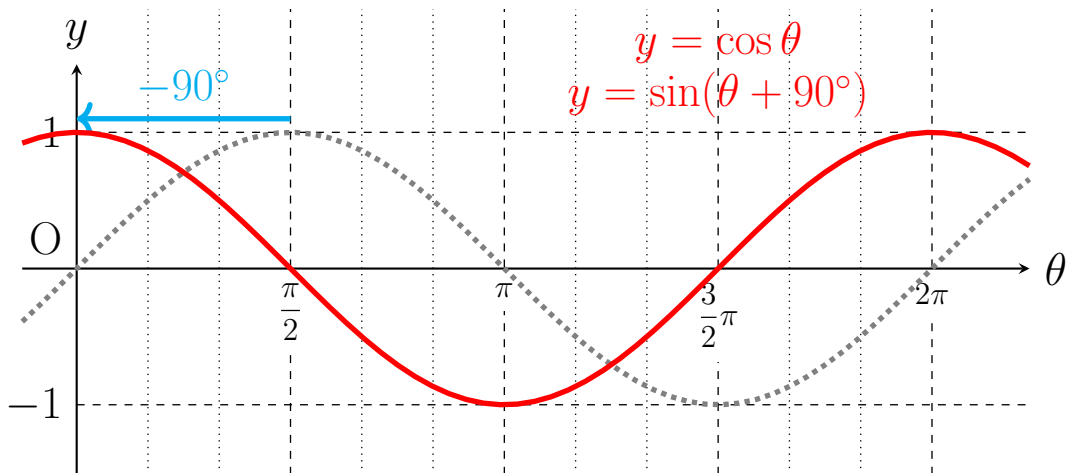
ここで、 $\cos(\theta + 90^\circ) = -\sin \theta$
 $\sin(\theta + 90^\circ) = \cos \theta$





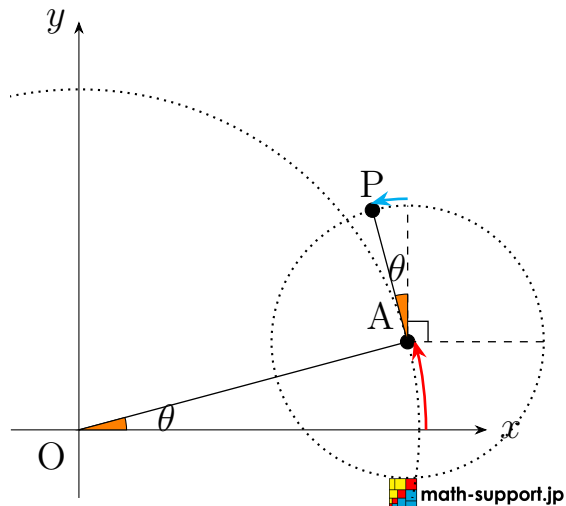






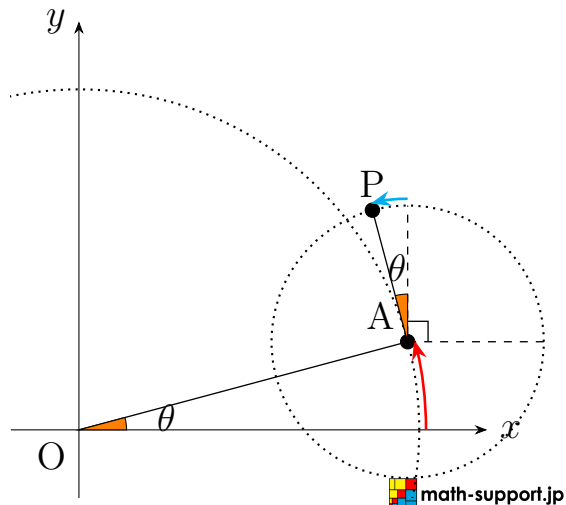
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$
点 P は、点 A に対して、
 $(2 \cos(\theta + 90^\circ), 2 \sin(\theta + 90^\circ))$ だけ
ズレます。

ここで、 $\cos(\theta + 90^\circ) = -\sin \theta$
 $\sin(\theta + 90^\circ) = \cos \theta$ であるので、



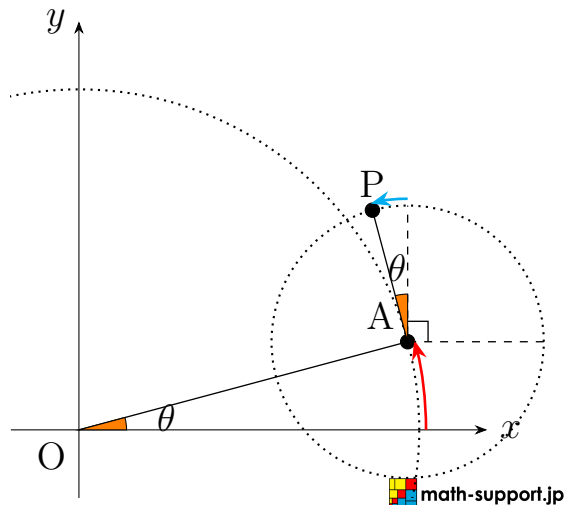
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$
点 P は、点 A に対して、
 $(2 \cos(\theta + 90^\circ), 2 \sin(\theta + 90^\circ))$ だけ
ズレます。

ここで、 $\cos(\theta + 90^\circ) = -\sin \theta$
 $\sin(\theta + 90^\circ) = \cos \theta$ であるので、
点 P の座標は、
 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta) + (-2 \sin \theta, 2 \cos \theta)$



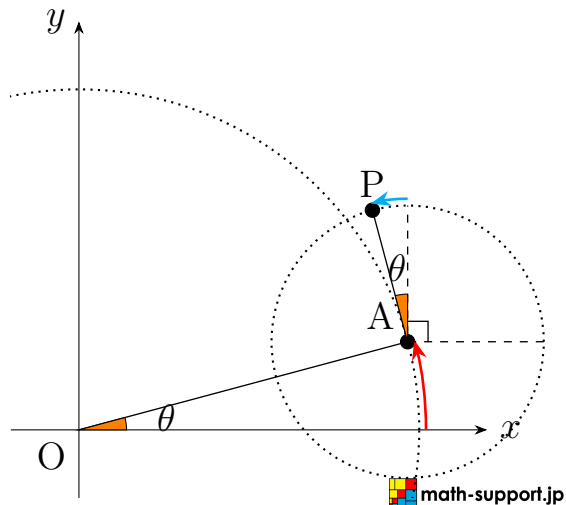
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$
点 P は、点 A に対して、
 $(2 \cos(\theta + 90^\circ), 2 \sin(\theta + 90^\circ))$ だけ
ズレます。

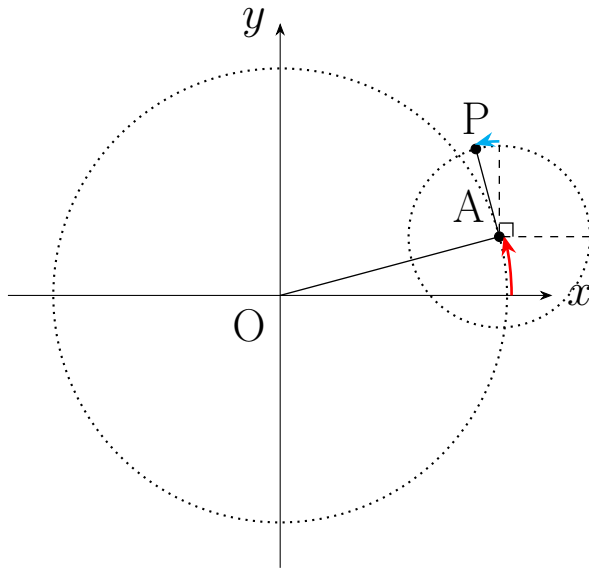
ここで、 $\cos(\theta + 90^\circ) = -\sin \theta$
 $\sin(\theta + 90^\circ) = \cos \theta$ であるので、
点 P の座標は、
 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta) + (-2 \sin \theta, 2 \cos \theta)$
 $= (5 \cos \theta - 2 \sin \theta, 5 \sin \theta + 2 \cos \theta)$

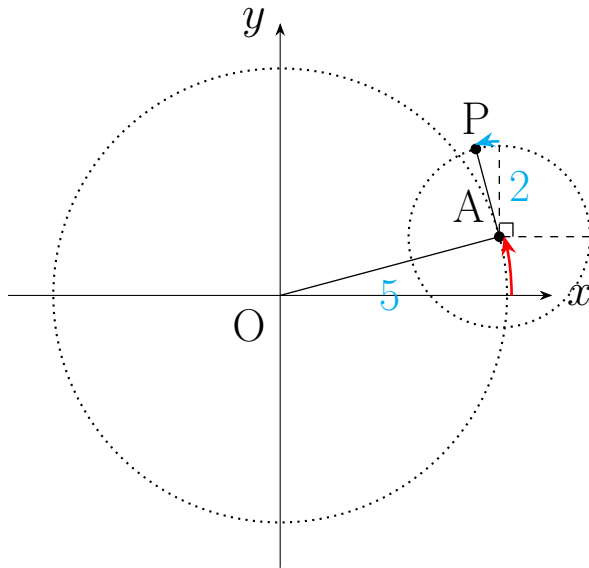


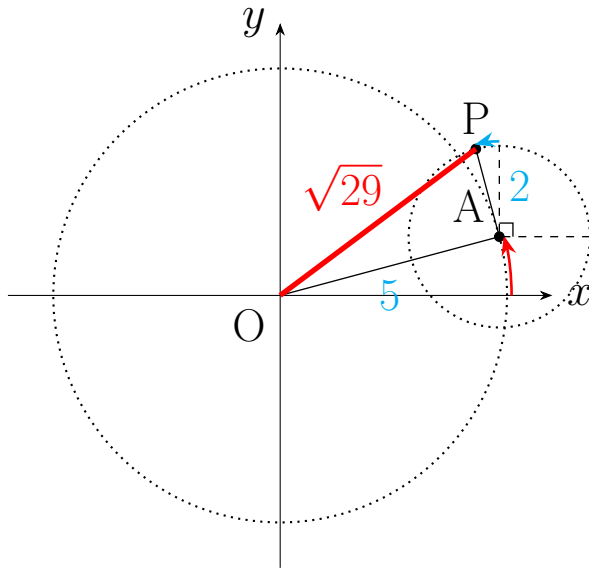
OA の角を θ とすると、
点 A の座標は、 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta)$
点 P は、点 A に対して、
 $(2 \cos(\theta + 90^\circ), 2 \sin(\theta + 90^\circ))$ だけ
ズレます。

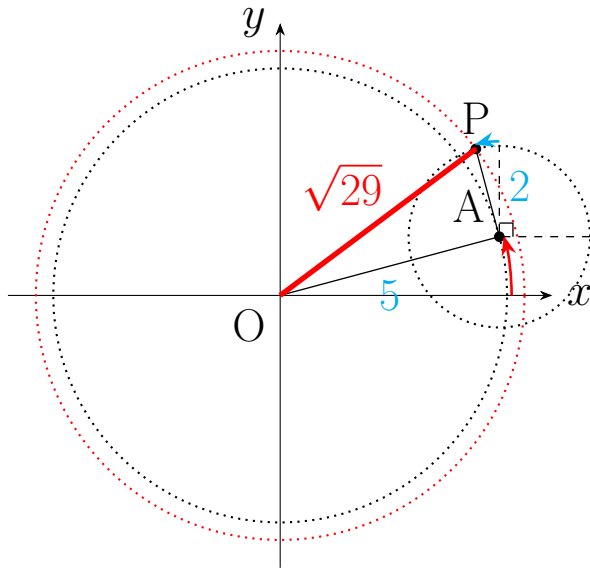
ここで、 $\cos(\theta + 90^\circ) = -\sin \theta$
 $\sin(\theta + 90^\circ) = \cos \theta$ であるので、
点 P の座標は、
 $(5 \cos \theta, 5 \sin \theta) + (-2 \sin \theta, 2 \cos \theta)$
 $= (5 \cos \theta - 2 \sin \theta, 5 \sin \theta + 2 \cos \theta)$
すなわち、点 P の y 座標は
 $5 \sin \theta + 2 \cos \theta$ と表されるのです。

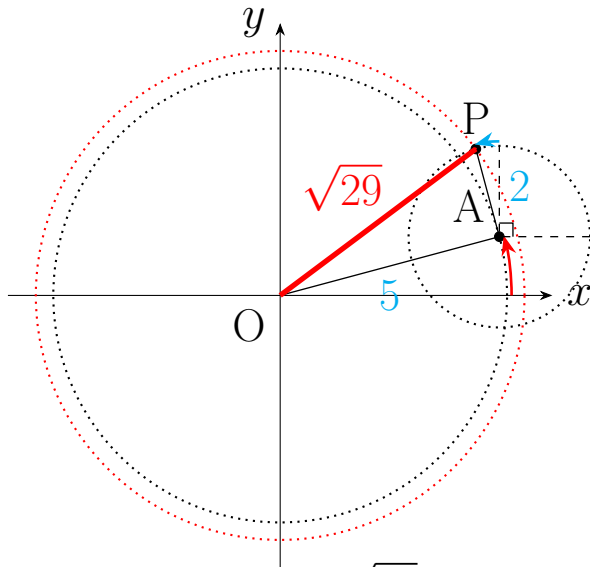












$$5 \sin \theta + 2 \cos \theta = \sqrt{29} \sin(\theta + \alpha)$$

今回の学習目標

三角関数の合成

- 単なる「解き方」で終わるのではなく、
問題の背景を考える。